



# THE ROTARY CLUB OF TOKYO NEW-SOUTH

## Weekly Report 東京新南ロータリークラブ週報

Theme of Rotary International 1995-96

Act with Integrity  
Serve with Love  
Work for Peace

真心の行動 ● 慈愛の奉仕 ● 平和に挺身  
1995～96年度・国際ロータリーのテーマ／ハーバードG.ブラウンRI会長

### ●本日の例会

1月19日／第446回例会

### ■卓話 「青少年交換の実情と課題」

当クラブ会員 地区青少年交換副委員長 四分一 勝 君

### ●先週報告

1月12日／第445回例会

### ■尺八 箏 演奏会

尺八 米 澤 浩 氏 (日本音楽集団)  
箏 熊 沢 栄利子 氏 (生田流・日本音楽集団)

### ■会長報告

- ① 芦谷庸二郎君、伊藤弘信君、勝山英司君、若林清和君 は業務繁忙のため、また、菊池章夫君は病氣療養のため、95年12月31日付で退会されました。
- ② 青少年交換学生 Rachel のホームステイが1月15日より佐藤定宏会員宅から後藤信夫会員宅に変わります。3ヶ月の予定で後藤会員宅にお世話になります。その後のホームステイ先は決まっておりません。会員の皆様のご協力をお願い申し上げます。

### ■幹事報告

- ① 各委員会委員長は「各委員会上半期活動報告と下半期活動計画書」を1月19日までに事務局へ提出下さいますようお願い申し上げます。なおこの「各委員会上半期活動報告と下半期活動計画書」は、第4回クラブ協議会の資料とさせていただきますので、ご協力よろしくようお願い申し上げます。
- ② 第2750地区地区大会 (96.3.8(金)9(土)、東京ベイNKホールにて開催)への登録をお願い申し上げます。当クラブの96年3月8日(金)の例会は地区大会に振替えましたので、全会員の登録をお願い申し上げます。

### ■雑誌委員会 (横山委員長) 「ロータリーの友」1月号読み所紹介

- ① 「情報時代のロータリー」 RI会長 ハーブ・ブラウン (横組4頁)
- ② 「ロータリーにもインターネットの時代到来か」  
ロータリーの友委員会委員長 板橋敏雄 (足利東RC) (横組6頁)

### ■出席委員会 (佐々木副委員長)

- ① 他クラブにメーキャップ出席をした場合、メーキャップカード (葉書) に必ず補充する日付を入れて下さる様お願い致します。
- ② 12月の修正出席率が低下し87.4%となり、7月～12月の平均出席率が88.85%と、90%を割ってしまいました。今後の皆様の御協力をお願い致します。

### ■社会奉仕委員会 (入沢委員長)

- ① 泉の家より、泉の家のクリスマス会に当クラブより2名参加したこと。又、年末にチャリティバザーによる寄付をしたこと及び前年度当クラブからの寄付により新設した「思いやり賞」を「作業貢献賞」について第1回の表彰があったことについての礼状が届きました。
- ② ワンモアポスト「使用済切手や書き損じ葉書」を集めておりますのでご協力下さい。

### ■慶事披露 ●お誕生日祝／馬場一廣君・岩瀬秀郎君 (以上1月1日) 柴藤清三郎君

(1月4日) 宮本正祥君 (1月5日) 山川政樹君 (1月6日)

●100%出席／平井逸夫君・四分一勝君・山川政樹君 (以上9年)

川鍋二郎君 (5年) 松原秋夫君・相澤成憲君 (以上3年)

### ■出席報告 ●会員70名・出席50名・欠席20名 (出席規定免除者1名)

ビジター (5名 敬称略) / 山本 徹 (東京目黒)、井上 孝 (東京)、内田和也 (東京銀座)、竹内 弘、杉山民治 (以上東京南)

### ●ロータリー情報 「新会員推薦手続の円滑化」

入会手続を迅速化させるために、RI理事会は下記を発表しました。

- (1) 各クラブの理事会は新会員候補が推薦されてから30日間以内にその資格審査を行うよう推奨する。
- (2) 新会員候補者の氏名がクラブ会員に公表されたならば、従来はクラブ会員は10日以内に反対意見を申し立てることが出来るとなっていたが、その期間が7日に短縮された。
- (3) 新会員候補についての推薦用紙と申込用紙が一つにまとめられ、その用紙が綴じ込んであるので、別々の用紙を探する必要がなくなった。

さあみんなで新会員候補者を推薦しましょう。

(R情報委員会 村川)

## ● 1月火曜会報告

参加者28名(順不同、敬称略)

宮本、渡部、石東、沖、村川、西澤、松原、佐藤、島田、平井、荒木、小杉、宮武、川鍋、岩瀬、武下、山川、入沢、関、河原、横山、鍋島、田中、柴本、柴田、四分一、青野、高須

1月9日全日空ホテル「アストラル」において「新春放談会」と題して開催されました。今回は1996年の新年初顔合せということもあり、特別テーマを設けず、山川政樹会長より新年を迎えてのお話を頂くことで始まりました。山川会長より、日頃感じておられることの中で、特に仕事に、生活に色々なところでコンピューター化、パソコンの進出の目まぐるしいこと、また、この先10年で更に世の中がいかに変化していくか驚異に感じておられる点をお話し頂きました。その後は、放談会のごとく、それぞれ賑やかに話に花が咲き、火曜会プラス新年会となった夜となりました。多くの会員のご参加に心より御礼申し上げます。(高須 記)

## ■ ポリオ・プラス情報「ポリオ撲滅・南北アメリカでの業績」

南北アメリカは、ポリオを征服した最初の地域であり、西暦2000年までに全世界からポリオを撲滅させるキャンペーンにおいて、世界の他の地域にとっての模範となりました。南北アメリカでのポリオ撲滅が達成されるまでの特筆すべき出来事を、以下に列記します。

- 1977年 ■ 汎米保健機構(PAHO)が、この地域の25%以下の免疫接種レベルへの対応として、「南北アメリカにおける免疫接種拡大プログラム」を創始。
- 1981年 ■ 国際ロータリーのロータリー財団は、南北アメリカで最初のポリオ免疫接種のための補助金を授与。(ハイチへ、米貨196,000ドル)
- 1984年 ■ 南北アメリカの26カ国で、この地域全体の免疫接種投与率が約70%になり、ポリオを制御下に置くことに成功。
- 1985年 ■ PAHOは、南北アメリカでポリオ撲滅という目標を提案。この提案は、全加盟国政府に支持され、ユニセフ、国際ロータリー、米国際開発局、カナダ公衆衛生協会、インターアメリカン開発銀行、その他の組織から強い支援を受ける。国際ロータリーは、世界中の開発途上国に対し、要請に応じてポリオ・ワクチンを5年間提供するという、ポリオ・プラス・プログラムを開始する。
- 1988年 ■ 西半球のポリオ免疫接種レベルが、80%に達する。PAHOの着実な成功を引き継いで、世界保健協議会が、西暦2000年までに、世界中からポリオを撲滅させるという目標を立てる。
- 1990年 ■ ロータリアンとPAHOは、野性のポリオ・ウィルスが繁殖する国々の全てにおいて、ポリオ一掃キャンペーンを組織するのを助ける。南北アメリカでのポリオ撲滅活動を監視し、いつ目標が達成されるかを確認するために、ポリオ撲滅証明書のための国際委員会が設立される。
- 1991年 ■ ペルーで報告された、ルイス・フェルミン・テノロオという名の男児のポリオ発生ケースが、西半球で確認された最後となる。
- 1994年 ■ ICCPEは、1991年以降に発生した急性の弛緩性麻痺(ポリオとその他の病気の症状)の6,000件を調査の結果、野性のポリオ・ウィルスの伝染は、南北アメリカでは阻止されたと宣言。1985年以来、国際ロータリーのロータリー財団は、ポリオ・ワクチンを購入し、南北アメリカの29カ国における社会動員と監視活動を支援するために、米貨3千8百万ドル以上の補助金を授与。この地域の何千人ものロータリー・ボランティア、また、更に何千人もの世界中からのボランティアが、児童への免疫接種活動を支援し続けており、ポリオの憂いの無い世界の建設へ向けてのロータリーの献身を反映している。(Rotary World)

## ニコニコBOX

順不同・敬称略

1月12日36件 121,000円

95~96年度累計 1,327,000円

多額のご寄付を有難う

ございました。

紙面の都合上コメントは

省略させていただきます。

齊藤茂之、加藤昌明、保森 登、小原 健、川鍋二郎、山川政樹、伊部和夫、佐々木忠行、小原 渉、高橋良士、沖 宏之、柳澤昭雄、入沢頼二、村山公士、世良和信、荒木昭文、後藤信夫、田辺賢三、河原勢白、平井逸夫、柴藤清三郎、宮本正祥、二宮利泰、丸山忠典、横山秀明、小波雅亮、宮武保義、相澤成憲、田中 武、青野信次、西澤正雄、関 征春、馬場一廣、新保國彦、山下忠治、石坂二郎

## ● 1月定例理事会議事録

と き/96年1月12日(金) 例会後13:40~15:15 ところ/東京全日空ホテル1F孔雀の間  
出席者/山川、入沢、河原、川鍋、柴藤、鈴木、柳澤、新保、田辺、関(順不同・敬称略)

### 決議事項

1. 新会員候補者1名の推薦入会を承認。
2. 下記の会員の退会を95年12月31日付けで承認。  
芦谷庸二郎君、伊藤弘信君、若林清和君(以上業務繁忙のため)  
菊池章夫君(病気療養のため)
3. 出席免除規定適用の件/宮澤博君  
クラブ細則第9条により96年1月12日から6月28日の例会まで、同君の出席規定を免除することを承認。
4. 第4回クラブ協議会(1/26)次第を承認。
5. 地区大会・選挙人(代議員)を山川政樹会長、柴藤清三郎副会長、関征春幹事を選出。

### 報告事項

1. 会長報告/2月16日開催予定の第2回クラブフォーラムは中止
2. 幹事報告  
①青少年交換学生(Rachel)のホームステイが1月15日より佐藤定宏会員宅から後藤信夫会員宅に変わります。(3ヶ月の予定)  
②立林英昭会員の出席免除規定解除(95年12月22日付)  
③地区大会・写真展への出席写真3枚選定、登録状況と晩餐会への出席を依頼。
3. 3年未満を対象としたR情報委員会開催案内を次週配布予定。
4. 食べ歩きの会を3月12日(火)開催予定(親睦活動委員会)

## ■ お 願 い

96~97年版「ロータリー全国会員名簿」の校正を事務局で行っております。事業所・役職名・住所等変更がございましたら、至急事務局までご連絡下さいますようお願い申し上げます。

## ● 次週予告

1月26日/第447回例会

■卓話予定「古民家の移築再生」ハウスオブマンティックス(株)代表取締役 滝下 嘉弘氏

■第4回クラブ協議会(例会後13:40~15:15)

テーマ「青少年交換学生のホームステイ」「各委員会活動報告」

### 東京新南ロータリークラブ

会長:山川政樹 副会長:柴藤清三郎 幹事:関 征春

〒107 東京都港区赤坂2-19-8 赤坂2丁目アネックス3階

TEL.03-3505-5976 FAX.03-3505-6004

例会日●毎週金曜日 12時30分

例会場●東京全日空ホテル 〒107 東京都港区赤坂1-12-33 TEL.03-3505-1111

### 〈会報委員〉

荒木 昭文、清原 元輔、青野 信次、植田 和男、後藤 信夫、新保 國彦、相澤 成憲、吉田 用親、高橋 良士、吉岡 琢磨、大村 富俊(編集担当順)